

津久井やまゆり園事件について

その4

ADさん

19名の方が殺害された相模原事件から1年が経ち、テレビや新聞等では「やまゆり園の再建」について報道されています。そんな中、相模原市で行われたシンポジウムで、やまゆり園家族会の方2名の想いを聴く機会がありました。

社会では地域移行という流れではあるが、家族会の多くの方はやまゆり園のような入所施設再建を希望されています。その理由として、1. 大規模施設のほうが医療的体制、防犯体制が構築しやすい 2. 慣れている利用者、職員、場所が利用者さんたちにとって安心である
2点が主な理由で、ご家族たちは地域移行にとっても不安を感じているそうです。

果たして大規模施設でないと医療的体制が組めないのか？ 塀、カギ、監視カメラを設置して職員を増やせば安全なのか？ このことに関しては様々な意見や考え方があることでしょう。

また、人間誰しも新しい環境で暮らすことに不安はあるだろうし、慣れるまでに相当時間がかかる人もいますし、変化に弱い方もいます。家族の方々にとっては今まで通りの生活が安心安全なのかもしれませ・・・

これから利用者さん個々に「意向確認」を丁寧に行い、入所施設も含め一人ひとりにとって最良の暮らしの場を探していくことになっています。

私たち支援者は利用者さんの意向を第一に考え、これからも寄り添っていきたいと思います。

AEさん

やまゆり園事件をも一度振り返る

単純に直線的に感じたことを書き留めてみたい。

- ・40人以上の人を殺す気で襲えたのはなぜ？
- ・障害者は無用という考えがどうして生まれた？
- ・施設で働いて、支えていた人をどうして殺せる？
- ・職員は何をしていた？
- ・亡くなった19人のエピソードが発表されたが、顔も名前もわからない人のことは、ちっとも響かない。
- ・家族が第三者の弔うことを拒否している以上、お悔やみの言葉が出ない、襲われた人の無念さ・恐怖を想像するだけ。

